

学ぶ育む



また会えるからワクワク

土谷宗玄さん 37

(横浜市立草津中学校教諭
個別支援学級の担任)

卒業生のみなさん、11日の卒業式では、時間が限られあまり話すことができませんでした。授業を通して社会の扉方は一つはなれないことを伝えてきました。今回の休校措置や政府の対応を伝えるニュースに注目してください。グローバルな視点で物事を捉え、自分なりの考えをもってください。これからの活



躍を願っています。そして個別支援学級(特別支援学級)のみなさん。みなさんと出会って先生は幸せです。3月に予定して

読書 少し背伸びしよう

上田英明さん 49

(大阪商業大学高校教諭
1年の担任)

休校になってどのよう過ごしていますか。たくさん時間があるいま、ぜひ読



書に取り組みてください。いつもは宿題やクラブ活動に追われ、じっくりと読め

いた美術展はみんなで計画したのに、中止になりました。友達にも長い間会うことができません。残念なと思います。でも先生は、4月からみなさんとまた会えるのを楽しみに、ワクワクしながら準備を進めています。新年度は、さらに笑顔があふれる最高のクラスにしたいですね。春休み中も予防に努めて、来月の卒業式で会いましょう。

ないような本も、時間をかけて読むことができます。本は友達だと思います。本屋や図書館に行けば、それこそ何千、何万人(冊)もの友達が待っています。ちょっと背伸びして、大人(難しい本)と交流すると、自分の成長のきっかけとなります。大人だからといって敬遠せず、近寄ってみてください。意外と良いこと言っているという気持ちになれば成功です。本ならいつでも、自分のペースで会話ができます。難しい漢字や言葉は、辞書で調べたり親に聞いたりしてみてください。それも勉強です。休校が終わって、読書によってみなさんの「友人」を作り、成長した皆さんに会えるのを楽しみにしています。

先生から キミたちへ

The emergency exit is this way.

非常口はこちらです

街で使える英会話

A: Fire! (火事だ!)

* 災害編

B: The emergency exit is this way.
Follow me! (非常口はこちらです。付いてきてください!)



イラスト 沢田彩月

非常口のことをemergency exitと言います。火災や地震の際、建物などからの脱出経路を案内する場合はこの表現が使えます。急いでいる時は単にThis way!やFollow me!と言ってもいいでしょう。火災時の避難はしごと非常階段は、fire escapeと言います。

監修 英会話イーオン 穴戸純子



学ぶ育む

前向きにとらえる努力を

岩原成次郎さん 31

(千葉市立磯辺第三小学校 教諭 6年の学年主任)

自分が何か悪いことをしたのか。そう考えた人もいたのではないのでしょうか。残りの日々を

先生から
キミたちへ



大事に過ごしていいと思うって
いたことでしょうか。しかし、決
まってしまったことを悔やんで
も仕方がありません。この機会
を前向きにとらえる努力をして
ほしいです。
勉強し、友達と会い、給食を

食べる。学校に行けなくな
ると、そんな当たり前の日々が
ありがたかったと思えるのでは
ないでしょうか。再開後の学校
生活にありがたみを思い描きな
がら過ごすことができれば、こ
の休校は無駄ではなかったと思
えるはずです。
今は勉強しなくても、早起き
しなくてもいいので、ラッキー
だと思っばいませんか。この
期間に何かに挑戦したり復習や
予習をしたりする人と、そうで
ない人とは差が開いていきま
す。どうか時間を大切に、過
してください。

楽NIE 写真・広告 コラージュで感性磨く

(静岡市立井宮小・中村都教諭)

新聞から色鮮やかな写真や広告を
選んで好きな形に切り取り、「新聞
コラージュ」という作品をつくる授
業を図工で行っています。紙面上に
ある様々な色や模様を選び取るこ
とで子供の感性が磨かれ、新聞とい
うメディアにも親しめる楽しい実践
です。まだ記事が読めない小学校低
学年でも取り組みます。

昨年度は「ちょうちょ」や「海底
の生き物」をテーマに、小学1年生
で行いました。絵本「はらぺこあお
むし」のチョウを見本にして指導す
ると、子供たちは自分でイメージし
た色をみるみるうちに新聞から探
出し、仕上げていきました。

できあがったのは、どれも個性豊
かなものばかり。お互いに見せあいながら、会話
もはずみます。高学年や中学・高校生、大人も楽
しめます。家庭でもできるのでおすすめです。



※取り組みの詳細は
QRコードから
毎月1回掲載します。

※ご意見は〒100-8055 読売新聞東京本社教育部(ファク
ス03-3217-9908、メール kyouiku@yomiuri.com)へ。

